

# D2630 郡上長良川ロータリークラブ

よいことのために

手を取りあおう

RI会長メッセージ

2025.7~2026.6 会長：佐藤備子 副会長：大村太郎 幹事：清水英志

## 第48期クラブメッセージ

### 「輪と和」 輪を広げよう 和やかに

例会日：毎週水曜日 18：30~（6-9月末 19：00~）  
 例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター 2F  
 TEL：0575-82-3822 FAX：0575-82-5191  
 E-mail：gsrc@abelia.ocn.ne.jp  
 発行：クラブ会報委員会

## 第2224回 令和8年2月18日(水)

### 本日の行事 会員卓話(社会奉仕委員会)

2025-26年度 佐藤備子会長  
 本日のお客様 東海北陸道グループ  
 ガバナー補佐 喜久生明男様  
 幹事報告 清水英志幹事  
 \* ガバナー事務所より  
 ・ ガバナーノミニー決定宣言 2028-29年度  
 ガバナー 松波和利様(岐阜南RC)  
 \* ガバナーエレクト事務所より  
 ・ クラブ活性化セミナー2026」開催の案内

4月27~28日 パシフィコ横浜  
 ・ クラブリーダーシップ・ラーニング・セミナー(地区協議会)開催の案内  
 4月11日(土) 不二羽島文化センター  
 登録締め切り3月6日  
 \* 米山奨学会よりハイライトよねやま311号  
 \* 週報拝受 美濃、関、志摩RC  
 \* 例会変更 関RC

\*\*\*\*\*

### 第2223例会報告

#### ■会長挨拶

2025-26年度 佐藤備子会長

皆さん、こんばんは。本日は 故金様、ようこそお越しくださいました。故金さんは、バイクで日本各地のロータリークラブをメーキャップしながら、ポリオ募金活動を続けてこられた方です。地区大会の際には、そのバイクが展示されていましたが、とても真似のできない、すごい取り組みだと思えます。本日の卓話を楽しみにしております。

さて、今日は私の全国にまつわる話をさせていただきます。私は奈良県にある和裁の専門学校に、5年間通っていました。北海道から沖縄まで、全国各地から生徒が集まり、私の学年は100人ほど入学しました。専門学校とは名ばかりで、学校は、大丸やそごう、近鉄百貨店、京都丸紅などと契約し、毎日が仕立ての仕事でした。当時は日本がバブル景気の頃で、既製品や子ども物、謎えの振袖なども多く、嫁入りといえば喪服セットや訪問着など一式を揃える時代でした。

縫物はいくらでもあり、ゴールデンウィークやお盆、年末など、皆が帰省する前には残業をし、最後は徹夜で縫い上げたこともあります。朝早くから夜遅くまで、学校と寮を行き来する毎日でした。全員が寮生活で、「住めば都」と言いますが、今思うと4年間よく居たなあと思います。

5年目になると、実習費も結構もらえるようになり、マンションを借りて通うようになりました。それから40年ほど経ち、時代は大きく変わりました。全国で和裁の学校はほとんどなくなっています。当時は仕立ての競技会があり、大阪大会で上位に入ると全国大会に100名がエントリーして時間内で仕上げで出来栄を競い合う、そんな大会もありましたが、今はありません。結婚するからと着物を一式揃える時代でもなくなりました。私の母校は今では、友禅などの染色、刺しゅう、機織り、など、反物から一貫して着物を学び、デザインから仕立てまで自分で行える学校へと様変わりしています。何とか形を変えて生き残り、存続しています。100人入学して卒業できたのは50人ほどでしたが、寮で4年間共に過ごした仲間は、やはり特別な存在です。帰省のたびに友だちの家を訪ねたり、郡上にも何人か遊びに来てもらいました。

2015年、ちょうど10年前になりますが、熱海で同窓会を開き、30名ほどが集まりました。北海道の友人も来てくれましたし、沖縄出身で現在は大阪に住んでいる友人も大阪から参加してくれました。寮生活では公衆電話しかなく、小銭を貯めて電話をしたことを懐かしく思い出します。地方の言葉が飛び交っていましたが、今では携帯電話やLINEでつながることができ、グループLINEには30名ほどが登録されています。地震や豪雨など、災害があると一斉に心配のメッセージが飛び交い、すぐに近況を確認できる時代になりました。最近では、また同窓会をしようという話も出てきており、楽しみにしています。

本日の禅の書は故金さんの全国制覇を祝して「万歳万歳万歳万々歳」です。花は椿とやなぎです。

## ■外来卓話「ポリオ募金活動バイクにて日本一周」

岐阜中 RC 故金（かるがね） 正司様

1月10日にパキスタンに行き、動画を撮ってきましたので、先に見て頂こうと思います。何故日本1周をバイクで回ったかと言いますと、何故日本中を回っているかお叱りを受けたりしますが、実情はこんな風なんだという事を知ってもらうためです。トイレも清潔な水も電気もない、そんな所に子供たちが沢山います。そのような状況なのですぐ感染が広がります。そして毎日毎日、新生児が生まれてきます。その子供たちは抗体を持っていない。ワクチンによって予防してあげるといふ所に我々の寄付は使われています。



地区大会等で募金活動をしています。ご理解をいただきたいと思ひます。今は千円札で約50回分、約20円がワクチン代です。子供たちは2回投与して、一生ポリオの感染から免がれるというところにいます。

そのような内容で日本中94クラブをメイキャップして回りました。今年は少しでも募金が増えるのではないかと楽しみにしています。またRIから報告を聞いて、日本財団から報告を受けて、またお伝えしたいなと思ひます。

先に動画を観て頂き、パキスタンの現状だけ少しだけ知ってください。  
(10分視聴)

\*子供たちにポリオワクチンを1回投与すると指に印をつけます。バスターミナルに停まり、バスの中へ入って子供たちに投与します。私が寄贈した水飲み場ですが、ロータリーのパネルなど盗難にあうため、建物の中に設置して、夕方には鍵をかけておきます。



少しは現状を分かっていただけでしょうか。このような所ですので、清潔な水がほとんどないです。

私達が5千ドルで浄水場を寄贈しています。本当は蛇口の上に私の顔写真が入ったパネルを設置したいのですが盗難にあうため、浄水器や機械がある建物の中に入れて、入れないように夕方には鍵をしておきます。蛇口を持っていってしまうので大変ですが、人の命まで奪うという治安の悪さはないです。



バイクで日本1周をしました。経緯は、仕事を一昨年引退しまして、仕事が全くなくなりましたので、好きなバイクで何をしようかと考えた時に、”そうだ、ポリオ募金をいただきに日本全国回ればいい”というのが始まりです。インド1回、パキスタン4回行き、現状をみていますので、そうしても子供たちの命を守ってあげたいという事が、かわいい顔が忘れられなくて、その子供たちのためにとにかく募金集めをしようと決めました。

成果ですが、8ヶ月間で94クラブ、北海道から鹿児島まで回らせていただきました。その時に何をするかと言いますと、2、3日前にアポイントをクラブ事務局へ連絡し、例会確認をして、「ネクタイもスーツもなく、バイクで行くのでライダーズスーツで伺います。入場許可いただけますか」と会長幹事さんをお願いして入らせていただきました。メイキャップ受付をして、バナー交換をします。会長の時間に3分間スピーチをいただきまして、パキスタン、インドの現状をお話しして、例会後にはバイクを囲んで記念写真を撮らせていただくようにしています。

先ほどお話しましたように、先ず生まれてきた子供たちにワクチン投与して免疫力を付けさせる、日本でいう予防注射です。ワクチン投与は我々でも簡単にできますので、これが一番手っ取り早い手段です。現地を見て、そんな風感じます。

それともう一点、郡上長良川さんのクラブとうちのクラブとは色が前々全然違いますよね。全国のクラブを回りますと、色々勉強になります。そして元気なクラブは委員会のメンバーさんが活躍されています。一つや二つの事を継続しています。このクラブも昨年白鳥おどりで申請されて、中高生の若い人達が白鳥の文化、芸能の文化を守っていきこうという事にお手伝いをされています。こういうことを継続して、ロータリーはやっていく事が大事だと思います。玉野ガバナーや安田代表幹事、辻パストガバナーがお見えになったみたいですが、そのように交流を持ちながら、白鳥踊りを全国に発信していく事が大事だと思います。

クラブ訪問をして交流を持ちますと、「一杯やりましょう」とお誘いを受けます。「私はそちらの方が好きです」とご招待を受けて美味しいお酒をいただけてきます。

パストガバナーや現役のガバナー在籍のクラブには同期のガバナーに連絡をして、「同期のガバナーを紹介して下さい」と行って、親睦を図ってきます。そういう点ではコミュニケーションが取れ、交流が持てます。例会30分前に入りまして、事務局や、会長幹事からクラブの情報収集をしますが、最近では30分前に集まっているクラブは少ないです。そして3分間スピーチで現状を伝えてきます。

結果としまして、期間は8ヶ月間掛かりました。走行距離は18000キロです。実のあるメイキャップにな

りました。

話は戻りますが、アフガニスタンから難民が入ってこられます。歴史がある難民キャンプですが、電気もない、トイレもない、水もない、川も汚い水の所で皆さんが生活をしています。雨が降らないので、家の入り口は毛布や布だけです。ここには男性1人に女性が4人住んでおり、法律で決まっています。この中でも子供が次から次に生まれてきます。

高速道路のバスターミナルですが、日本のように PA、SA はありません。メインのバスターミナルで、警察が検問をします。私たちは警察官についてバスの中に入ります。1日24時間1,000台通過します。1台のバスで3人ほどワクチン投与ができます。24時間で3千人に投与しています。綺麗なバスには貧しい子は乗っていませんので、投与はしません。

ワクチンは1つに10cc入っています。これで15~20人に投与できます。現場ではワーカーさんが子供を探して私たちの所に連れてくるので、2滴投与します。列車の中に入って約2時間、子供たちを探して投与します。同行するワーカーさんは頭がよく、仕事ができる方たちですので、指導を受けながらワクチン投与を行っています。以上でパキスタンの映像は終わります。

次はバイクで1周した話です。恰好は赤のポリオTシャツを着てライダーズーツで回ります。11月28日、福岡東南RCでゴールしました。福岡で一番立派なホテルを使用しており、2700地区浜田ガバナーが来てくれました。公共イメージを上げたいと思ひまして、新聞社も3社に記事を書いていただきました。クラブの中でも新聞社と関りを持って見える会員が見えますので、ついで取材を受けました。かなり書き方が上手です。

第2700地区が公共イメージを上げるためにFM放送を1年間貸切っています。30分の放送ですが、2700地区の各クラブのメンバーが毎回FM放送へ収録に行きまして、公共イメージを上げるために委員会活動を発表しています。地区の予算で貸切っているそうです。こういう使い方もあるのかと勉強になりました。

クラブ例会に参加して、バナー交換と例会後に集合写真を撮るバイクと一緒に撮り、交流をします。福岡東南RCでゴールの時は、玉野ガバナー、安田代表幹事、地区財団委員会から4、5人来ていただきました。



ポリオについて、皆さんも勉強しているとは思いますが、学習していただきたいと思ひます。1960年から80年代、日本はポリオで苦しみました、20年間ソビエトから取り寄せ、日本は根絶できました。ポリオの症状は足が立たない、手が曲がったままになる、筋肉が萎縮し、運動神経が麻痺してしまいます。ワクチンが普及するまで世界で35万人余りの感染者が出ました。1985年RIがポリオプラスの制度を作り、それから34年間で2ヶ国ほどまでに終息しています。治療法がないので、予防することが唯一の対応策です。ポリオは人間の体にしか入りません。何処から感染するかといいますと、排便から感染します。

ポリオの歴史は、1916年ニューヨーク市でポリオが大流行し2千人以上が死亡、米国全土でも6千人が亡くなりました。1929年に「鉄の肺」と呼ばれるボックスの中に入る人口呼吸器が発明されました。1955年不活化性ワクチンが開発され、1回あたりでポリオワクチンが5千円くらいしました。ものすごく高いです。発展途上国では使えないです。1960年にセービング博士が開発した経口ワクチンが米政府から許可されました。

ポリオ根絶活動の経緯ですが、1980年東京麹町クラブの山田さんと峰さんがインドとフィリピンに経口ワクチン投与のボランティアを始めました。1985年にRIがポリオプラスを開設しました。尾身先生がWHO在職中に西太平洋地域において、1億円の寄付があったおかげでポリオが根絶できたと言われました。昨年ほど前からあちこちの地区大会で講演が行われています。当地区も財団セミナーで尾身先生にお越しいただいて講演会をしております。2014年にはインドがポリオ根絶宣言が出され、残すはアフガニスタン、パキスタンのみです。

ポリオの現状は、野生株はアフガニスタンとパキスタンの2国で、不活化性ワクチンは安全ですが、生ワクチンだけ、わずかですが感染します。大事な事はRIはポリオ根絶がWHOから認定されるまで続けるという事です。募金も引き続き続けなくてははいけない。根絶までという事は、そんなに掛かることはないと思ひますが、内争があつて統計が取れない所もあり、バラツキがあります。

私達ロータリアンと一緒になつて、根絶の記録を歴史に刻もうと、3分間スピーチで話しています。若い新しい会員さんもこの記録を見て「ロータリーはすごい」と思ひただけると私は思ひます。

ポリオは国際的な公衆衛生上一番の問題であります。ワクチン費用は1回あたり20円、1人2回投与します。

まとめですが、ロータリーを学んで行動の実現が出来ました。自分が出来ること、自分のクラブが出来る事をやっていく。グローバル補助金を使って海外のRCと提携する、地区の他のクラブと一緒になつて地区

補助金を使うこともいいと思います。

全国での例会訪問をして、組織の大きさを感じました。北海道と九州では地域色が違います。白鳥ももっとももっと出ていけば、ロータリー活動も面白いと思います。

残された人生の時間をロータリー活動を中心に、世界中の人々や社会のために貢献したいと思います。

世界中の子供たちにポリオのない世界をプレゼントしましょう。

最後にロータリーの友を参考に、日本と世界のロータリー活動を学びましょう。私も 5, 6 年前から読み始めたのですが、「この人を訪ねて」ですとか、そういう方のクラブを敢えて訪問します。記事を読んで、このクラブは何をしているのか、委員会が一生懸命されていると会員数が増えてきています。若い人達がどんどん入ってきて、活発に活動されています。日本には 34 地区ありますが、ロータリーの友は世界のロータリークラブの事も載っています。6 月に世界大会がありますので、是非ご参加いただいて、世界の人たちと交流を持っていただければと思います。またバイク親睦会も年に 1, 2 回活動しております。バイクを通じて親睦をしていただきたいと思います。

バイクを通じて全国を周って皆さんと親睦を図っていますので、是非ロータリーで活性をしながら自分の人生を楽しく過ごしていただきたいと思います、私からの思いでございます。これで卓話を終わります。ご清聴ありがとうございました。

### ■ニコBOX

ニコBOX委員会 旭 美香君

佐藤備子君 故金様、ようこそお越しくございました。卓話楽しみにしています。よろしくお願ひします。

同文 大村太郎君、藤代昇君、和田良一君、石徹白秀也君、美谷添里恵子君、畑中知昭君、松森正和君、山口里美君、旭美香君、清水英志君、有井弥生君

寺田澄男君 故金さん、お久しぶりです。地区役員の折には大変お世話になりました。ポリオ撲滅の運動で、日本1周とか驚きです。完走と実りを期待します。

小島正則君 仕事で2日間 徳島県に行ってきました。向こうは春でした。

山下誠君 故金様、ようこそお越しくございました。本日は大変楽しみに致しております。バイクの話は浦田様から良くお聞き致しております。本日、NHKの番組で玄宗室様の特集をしております。

遠藤正史君 故金正司様、本日は寒い中ありがとうございます。なんとなく8日の開票を楽しみにしています。

### ■行事予定

2月25日 休会  
3月4日 会員卓話  
(オープン例会)

### ■出席報告

出席委員会 和田智博君

回数	会員数	出席者	休会者	補正	出席率
2222回	30名	16名	1名		55.17%
2223回	30名	19名	1名		65.52%